

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	矢野口地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県・日光市	(栃木県)90000 (日光市)92070	1	平成20年度～ 平成24年度	平成20年度～ 平成23年度
活性化計画の区域				
矢野口地区（栃木県日光市） 矢野口地区活性化計画は、日光市矢野口地区において、農業生産基盤の整備や農用地の集団化を図るとともに担い手への農地の利用集積を促進することにより、後継者が積極的に農業に取り組める条件を整え、担い手が意欲を持って定住できる環境を整備していくことを目標として策定したものである。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	1年	1年	100	

(コメント) 目標どおり本事業実施後1年以内に基盤整備事業である経営体育成基盤整備事業矢野口地区に着手することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
基盤整備 (農用地等集団化)	経営体育成促進換地等調整事業 48ha		栃木県土地改良 事業団体連合会
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
	平成20年度	平成23年度	
事業の効果			
経営体育成促進換地等調整事業を実施したことにより、平成24年度に経営体育成基盤整備事業を円滑に着手することができた。			

3 総合評価

(コメント)

【栃木県】

経営体育成促進換地等調整事業を実施したことにより、平成24年度に経営体育成基盤整備事業を円滑に着手することができた。

【日光市】

経営体育成促進換地等調整事業は、農業基盤整備事業に欠かすことができない事業であり、本事業の実施が、農業基盤整備の円滑な実施につながったといえる。

4 第三者の意見

(コメント)

本地区内の田畑、農道等の基盤整備を実施することにより農業の活性化を図る為必要なことであり、今後の地域の発展に繋がると期待が持てる。

(日光市農業委員会 会長 星 一徳)